

Prof.Dr. Inoue からの情報発信

『BRM』 研究

チーム力で事故を未然に防ぐ
井上研究室では

神戸大学バージョン
TRM (Team Resource Management) 研修

を設計し、企業研修を実施しました

《海上・陸上を問わず、現場から管理者まで、あらゆるチーム、組織に共通する根幹思想を継承》

平成9年（1997年）に東京湾で発生したダイヤモンドグラス号座礁事件を契機に、BRM（Bridge Resource Management）の重要性が認識され、ここに至り、日本ヒューマンファクター研究所 桑野偕紀副所長の協力の下、その集大成として、神戸大学バージョンTRM（Team Resource Management）研修を設計し、企業研修を実施しました。

組織における安全管理をチーム力により向上させる考えは、職務種類の如何に関わらず共通していると認識されています。神戸大学バージョンTRM研修は、チーム力による問題解決に主眼をおき、ヒューマンエラーの発生防止に貢献しています。

研修内容

- （1）《知識獲得・意識改革》を目標とした講義主体の短期集中型の研修
- （2）《本質の理解を実践的演習の場で定着させる》ための操船シミュレータを用いた研修
- （3）《本質の理解を日常の行動に活かす》ため、個々人の行動様式を実務のなかで点検分析するフォロアップ研修で構成されています。

研修方針

- ◆チームに関わるメンバーは全員が等しく受講し、皆が同じ意識レベルに立つ
- ◆半年、および、一年のインターバルで意識のリフレッシュのための講習を行う
- ◆継続的に再研修を実施することにより意識の持続を図る。
を指針としています。

